



# 輝け！三滝中

平成30年度 学校通信 No. 13

1月 18日（金）発行

平成31年（2019年）が始まって、早くも半月が経過しました。生徒たちも始業式以降、冬休みの学習課題の取組を確認する実力テストに始まり、3年生は16日（水）～18日（金）に卒業テストを実施しました。また、今週からは私立高校等の受験も始まっています。さらに、1年生は24日（木）に三重県人権センターにて校外学習を行います。

日常的な学習が進められている中、インフルエンザ罹患者（出席停止生徒）が3学期に入ってから今朝まで累計22名（1年10名、2年9名、3年3名）となっています。学級閉鎖となる状態ではありませんが、風邪気味の生徒も含め、各自体調には十分に注意して、予防・回復を心がけてください。

## 安全な自転車通学を！

三滝中学校の生徒たちのほとんどが、自転車通学の誓約書を学校に提出し、許可を受けて登下校しています。多くの生徒はそのルールを意識して守り、事故なく安全に通学しています。ところが、集団になって移動するときは、その意識が薄れてしまうのか、他の歩行者や自転車・自動車をひやりとさせるような運転をしてしまいます。



特に危険だと感じるのは、信号のない交差点で、**止まれの標識**があり停止線があるにもかかわらず、そのまま通過してしまうことです。また、四つ角に建物や塀があってすぐには左右から来る自動車等を見つけにくい交差点でも、しっかり確認をせずにそのまま渡ってしまう生徒がいます。見かけるたびに**ドキッ！**とします。

本人は要領よく渡っているつもりでも、実は、相手である歩行者や自転車・自動車の運転手の方が事前に危険を予測して徐行したり、避けたりしてくださっていることで事故にならずにすんでいることがほとんどです。これでは気を付けて運転しているとは言えません。



友だちと話したいために2列、3列でずっと並んで運転しているのもとても危険です。前が詰まっていた時や、追い越しの際に一時的に並列になってしまるのは仕方ないとしても、「だって友達と話したいもん！」という態度はよろしくありません。これもまた、他の通行人にとっては大変迷惑でいらいらする行為なのです。

『自分がもし反対の立場だったら』と考えることは日常のいろいろな場面でとても大切なことです。寒くて運転しづらい季節であることも踏まえ、一人一人が自分自身を振り返り、自分にとっても地域の人にとっても安全・安心な自転車の運転を心がけましょう。

# 箏の楽しみ（音楽特別講座）

今週から来週にかけての音楽の時間、2年生を対象に『箏（こと）の楽しみ』講座として、特別非常勤講師・山田雅樂順（うたより）先生をお招きし、演奏指導をしていただいています。



生徒たちは、2時間で「さくらさくら」が演奏できるように頑張っています。お箏は余韻を味わう楽器なので、みんな静かに集中して取り組み、演奏できるようになった喜びを味わいながら、学習を楽しんでいます。

## 新入生入門講座

17日（木）の午後は、来年度に三滝中学校入学予定の小学6年生を対象に『新入生入門講座』を実施しました。30分間の授業体験と部活動見学を行いました。みなさんしっかりと活動に参加できていました。6年生の児童たちには中学校の先生や先輩たちはどのように見えたのでしょうか。「楽しそう」「やさしそう」「かっこいい」「たのもしい」・・・などといいですね(^.^) 今回の体験が4月からの中学校生活の参考になればいいです。

